



加茂中だより

HP 更新中！ <https://www15.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=1520023>

○全校朝会～校長講話（5月29日）より～

校長 松木 満

皆さん、「一生懸命」っていいですね。何かに向かってがむしゃらに突き進んでいくとき、人は輝きを発し、成長していくものです。一生懸命がんばっている人を、「カッコ悪いな」「何やっているんだ」と批判する人はいないでしょう。もし、そう感じる人がいたら、それはとても寂しいことです。「誰かのがんばりを自分のことのように喜べる」、「自分のがんばりがみんなに元気を与える」、「周りのがんばりを応援し、支えることは当たり前のこと」、皆さんにはそんな考え方ができる人になってほしいと思います。

さて、加茂中学校の教育目標は、「明るくたくましい実践力のある生徒」です。では、この「明るい」生徒とは、どういう意味なのでしょう。それは、どんなことにでも精一杯力を尽くしている、つまり、「一生懸命」ということです。「がんばろう」という前向きな気持ちは明るいものです。逆に「めんどくさい」「つまらない」「いやだ」という感情を笑顔で明るく言う人はいませんよね。

「一生懸命」という言葉は、「一所懸命」（中世の武士が主君から与えられた「一つの領地（一所）」を命がけで守ったこと）が語源で、そこから意味が広がってできたものです。今、目の前に存在する一つ一つ、一人一人に本気で向き合い、自分の情熱を燃やし、全力を注ぐ。そして、それを日々積み重ね、自分の人生・一生を輝かせていくのです。言葉で表すのは簡単ですが、実はとてもすごいことだと思いませんか？

先週の青海神社春季例大祭での活動、地域の方と交流し、楽しむ姿、生徒総会で真剣に加茂中の輝きを求める熱意…。一生懸命で、カッコいいですね。その他にも、仲間のがんばりを「すごいね」とたたえたり、元気のない仲間を「大丈夫？」と本気で心配したり、これも人が人を思いやる一生懸命さです。一方で、「一部だけでこそそこそと勝手に盛り上がっている」、「誰かをバカにして楽しんでいる」——そんなのは「明るい」とは言わない、むしろ、「暗い」ものです。みんなには、「本物の明るさ」、つまりどんなことにも（苦手なことやめんどくさいことでも）、どんな人にも（自分とは考え方や価値観が違う人でも）一生懸命向き合う姿を前面に出し、自分も輝き、周りも輝かせる人になってほしいな、と思います。

これから、一生懸命という「明るさ」を発揮する場面がたくさんやってきます。特別な時だけではなく、普段の一つ一つの活動にも一生懸命なあなたを、一生懸命なみんなを見せていってください！

5月の全校集合写真→



○中越地区大会、激励会の様子

6月3日（水）から中越地区大会が実施されました。各会場で本校の生徒たちが大躍進！勝利の瞬間の歓喜の表情や、仲間を鼓舞する力強い姿など、感動的なシーンが数多く見られました。激励会の様子や、これまでの厳しい練習を乗り越えてきたからこそ見られる生徒たちの輝かしい一瞬の様子を紹介します。



○加茂川一斉清掃について

6月7日（日）、毎年恒例の全市一斉の加茂川清掃が行われました。中学生が地域の一員として行う「かがやき活動」の一環として、6つの自治会と、学校での呼びかけを通じて、多くの生徒が参加しました。それぞれ割り当てられた場所を、仲間と協力して清掃に励んでいました。



◇7月の予定◇

1 日	(水)	3 年生確認テスト	1 7 日	(金)	期末大清掃
2 日	(木)	2 年生職場体験（～3 日）	1 8 日	(土)	中越地区吹奏楽コンクール
7 日	(火)	県大会・吹奏楽部激励会	2 4 日	(金)	終業式
9 日	(木)	あおぞら校外学習			県大会・吹奏楽コンクール報告会
1 0 日	(金)	3 年生思春期教室	2 5 日	(土)	夏季休業（～8 月 2 7 日）
1 1 日	(土)	県大会各種（1 2、1 8 日）	2 9 日	(水)	期末保護者会（3 0 日、3 1 日）
1 6 日	(木)	3 年ジョブワールド、吹奏楽部演奏会、オープンスクール5 限～			

